

「予期しない妊娠への相談対応研修」報告書
(全妊ネット：妊娠 SOS 相談対応パッケージ研修：アドバンス編)

1 日 時 2023 年 2 月 5 日 (日) 10 時～17 時

2 場 所 TKP ガーデンシティ PREMIUM 広島駅前 1F; ホール 1A

3 参加者 35 名

4 研修スケジュール

10:00 開会

10:05～11:35 講義① 若年妊娠

講師 太田 寛先生 (リリーベルクリニック 産婦人科医)

(休憩)

11:50～12:50 若年妊娠に関する事例をもとにグループ検討, 発表, 振りかえり

ファシリテーター 松岡典子さん (全妊ネット理事・みっくみえ代表)

(昼食, 休憩)

13:50～15:20 講義② 性風俗

講師 坂爪 真吾先生 (一般社団法人ホワイトハンズ代表)

(休憩)

15:35～16:35 性風俗に関する事例をもとにグループ検討, 発表, 振りかえり

ファシリテーター 赤尾さく美さん (全妊ネット理事・ベアホープ理事)

16:35～16:50 質疑応答 アンケート記入

17:00 閉会

5 配布資料

○タイムスケジュール表及び講義のパワーポイント資料

○「にんしん SOS 広島」資料

6 受講後のまとめ

○ アドバンス編の講義「若年妊娠」と「性風俗」は、にんしん SOS 広島が受けている相談内容の中で件数が多いことや、実情を把握しておきたいことから選択したもの。

○ 「若年妊娠」については 10 代の妊娠の問題点や未受診妊婦の問題点、若年妊娠をしてしまう子どもの背景等や特徴などについて有用なお話を聞くことができた。また「同意」について『CONSENT』という動画を見せていただいた。

○ 「性風俗」については、①性風俗産業の現状と課題、福祉との繋がりを理解する、②現場で当事者に適切な支援を行うためのポイントを理解する」を目的に講義された。

講義の初めに「本日、広島県内の風俗店で出勤している風俗嬢の合計人数は？」と問いかけられ、その人数が統計的には 7,184 人になるとのこと。こうした風俗に流れる多くの女性たちが抱えている現状は社会問題であり、個人で解決することはできない、風俗と福祉を結ぶ支援が必要であるとの講義は、これから妊娠葛藤相談対応を充実させていく上で大変参考になった。

○ 各講義を受けて事務局が用意された事例をもとにグループ検討を行い、行政職員、医療関係者など他職種の方々と意見交換ができ、それぞれの立ち位置から困難を抱える女性への支援について確認し合う場になった。

講義① 若年妊娠

講師 太田 寛先生（リリーベルクリニック 産婦人科医）



事例検討①

事例

高校1年生から「生理が来
ていない。最終月経は覚えて
いないが、妊娠しているかも
しれない」というメール相談。

相手は同級生の男子。学校
や地元ではれない匿名で相談
できるところに相談した。



講義② 性風俗

講師 坂爪 真吾先生（一般社団法人ホワイトハンズ代表）



事例検討②

事例

25歳女性。妊娠していると思
うけど病院へ行ってないので週数
は分からない。デリヘルでよく指
名してくれる何人かのお客さん
の子だと思うけど、店長に言えば今
のお店も辞めないといけなくなる
し、このことを母が知ったら殺さ
れると思う。

